



2013年6月10日発行(毎月10日発行)通巻188号

創刊
15周年
記念号

2013

6

Premium Edition 新連載

薬剤師のための
「在宅アセスメント」入門

Dr. 名郷が選ぶ
知っていてほしい注目論文

検査値のミカタ

総力特集

薬局の将来、 薬剤師の未来

新連載

OTCトレンドウォッチ
いまさら聞けない栄養の話

薬局経営者奮戦記
社長はつらいよ

日経DIクイズ

ピロリ検査を
すぐに行わない
理由

薬剤師のための情報サイト「DIオンライン」
<http://di.nikkeibp.co.jp/>



モバイル版「日経DI」
<http://ndi.jp/>

スマートフォンはこちらから
<http://di-s.nikkeibp.co.jp/>



ユーザー訪問 **クリエイト薬局 瀬谷駅南口店** (横浜市瀬谷区)

「ミスゼロ子」の調剤ミス軽減効果を実感 「もはや手放せないシステム」と高く評価

神奈川県を中心に関東などで薬局を運営する(株)クリエイト エス・ディー(本社:神奈川県横浜市)では、調剤ミスを防止するために、(株)クカメディカルが独自開発したバーコードピッキングシステム「ミスゼロ子」を活用。導入店舗では、「別物間違い、調剤漏れをほぼ防ぐことができ、人手が少ないときにも助かり、精神的な安心感につながっている」と高く評価している。

調剤併設・調剤専門の店舗を積極的に開設

クリエイト薬局 瀬谷駅南口店は、クリエイト エス・ディーが運営する調剤併設ドラッグストアの1つ。同社は、郊外型のドラッグストアを中心に調剤薬局の出店も積極的に進めており、神奈川県をはじめ関東などで展開する398店舗のうち調剤併設は62店舗、調剤専門は22店舗を数える(2013年4月末現在)。

「調剤併設であれば、待ち時間の間にOTC薬や健康・美容商品が購入でき、患者様の利便性が高まります。また、これまでの薬局のあり方を振り返ると、患者様が来局するのを待つという受身のかたちとなっていました。在宅訪問や介護分野で薬剤師機能を果たすことが求められる時代となり、そうした

ニーズに当社も注力していきたいと考えています」。同社調剤運営部調剤課の尾崎覚氏は、調剤併設・調剤専門店舗の開設を加速させている理由をこう説明する。

横浜市の西部に位置する瀬谷駅南口店は、2012年9月に開局。1カ月の処方せん応需数は約750枚、備蓄医薬品は約1000品目で、うちジェネリック医薬品は20%ほどだという。常勤薬剤師は2人で、事務もこなす。

瀬谷地区は1950年頃から宅地化

が進み、人口が急増して郊外の住宅都市に変貌した。「高齢化も目立ち、近隣の整形外科に通うお年寄りの患者様が多く来局されます。リハビリなどで疲れていらっしゃるから、なるべく待ち時間が短くなるように配慮しています」と薬局長の三村里美氏は話す。

しかし、急ぐあまり、調剤ミスを引き起こしては本末転倒となる。そのヒューマンエラーを防ぐために、大いに役立っているのが「ミスゼロ子」だという。

別物間違い、調剤漏れを防ぐことが可能

「ミスゼロ子」は、レセコンと連動し、薬品に付いているコードや薬品カセットに貼り付けたバーコードをハンディ端末で



【上】クリエイト エス・ディーでは、現在、73店舗(2013年4月末現在)に「ミスゼロ子」を導入している

【右】通常の出入口とは別に、処方せん専用受付も設置しているクリエイト薬局 瀬谷駅南口店



読み取って、調剤ミスを防ぐシステムである。まず、レセコンに処方内容を入力し、ハンディ端末で患者データを呼び出す。処方せんに基づいて薬品やカセットを選択し、コードをハンディ端末でスキャンすると、レセコンから送られる処方せん情報とコード情報が照合され、誤った場合はエラー表示が出る。クリエイト エス・ディーは2008年から「ミスゼロ子」の導入を開始し、2013年4月末現在、73店舗で活用している。

「初めて『ミスゼロ子』を使う人は、操作が煩わしいと感じるかもしれませんが、すぐに慣れます。そして、なによりも調剤過誤を防ぐ効果が非常に大きく、別物間違いや調剤漏れといった不注意による単純ミスはほとんどなくなると感じています。鑑査の際は数量重視で確認すればいいので、とても助かっています」と三村氏は高く評価する。

その結果、「精神的にラクになった」とのこと。「ジェネリックの処方や一般名処方が増加し、一包化にすることも増えており、調剤ミスが生まれやすい状況となっています。『ミスゼロ子』があるとならば、安心感が全く違い、もはや手放せないシステムになっています」と三村氏。

「ミスゼロ子」がJANコードだけでなく、アンプルやPTPシートなど調剤包装単位で表示する新バーコード(GS1-RSS)に、いち早く対応している点も信頼が得られる要因の1つといえる。クリエイト エス・ディーでは導入店舗の評価が高いことから、今後の新規店舗においても「ミスゼロ子」を継続して導入していく予定だ。



「もはや『ミスゼロ子』は手放せません」と語るクリエイト薬局 瀬谷駅南口店の薬局長、三村里美氏